



ウィズせつつ
夏休み企画

理工  チャレンジ
～女子高校生・女子学生の理工系分野への選択～
輝く未来の女の子たちへ

動物がスキ!
野生動物の
ナゾを知る!



動物に関わる仕事を したい女の子集まれ!

地球には、分かっているだけでも、約 6000 種の哺乳類と約 9000 種の鳥類が暮らしています。多くの野生動物が絶滅の危機にいる今、保全研究の現場では圧倒的に人材が足りません。(京都大学野生動物研究センターHPより) 動物が好き! 野生動物のナゾを知りたい! 動物に関わる仕事をしたい! と思っているアナタの動物を思う心や興味が、動物たちを救い地球環境と人間社会のバランスを保つことの助けになるかもしれません。京都大学野生動物研究センターは、絶滅が危惧されている動物の保全研究を主な目的として 2008 年に設立されました。センターの研究者木下こづえさんから、野生動物に関わる仕事を始めたきっかけや、動物の研究ってどんなこと? など、スライドを観ながら、ワクワクする動物のお話もお聞きます。



8月1日(日)午後 1 時 30 分～3 時

場 所:男女共同参画センター交流室
(摂津市立コミュニティプラザ 1 階)

講 師:木下こづえ (京都大学野生動物研究センター助教)
定 員:16人

対 象:小学生～高校生までの女子 ※親子での参加も可
一時保育:1 歳～就学前児

(7月27日(火)までに要予約、市内の方優先、先着順)



野生動物研究センター発行「Wildlife Research Center of Kyoto University at a glance」より出典

参加費
一時保育
無料

木下こづえさんが研究者になったきっかけは?
21 世紀を迎える頃に多感な中学生を過ごし、その頃によく特集されていた「絶滅」というキーワードに興味をもつようになりました。絶滅をまぬがれるには「繁殖」が必要だと思い、保全繁殖学の研究者に。繁殖は、「命をつなぐ、生命の美しい連鎖」です。これはすべての動物に共通に起こります。動物たちは、それぞれに長い年月をかけて環境に適応し、その動物ならではの繁殖の形を進化させてきました。生息地や環境が変化すると、彼らの繁殖にどのような変化が生まれるのか? を大きなテーマとして、行動学や生理学などの視点から研究しています。

問合わせ・申込み:摂津市立男女共同参画センター・ウィズせつつ
TEL:06-4860-7112/FAX:06-4860-7113
e-mail: danjyo@with-settsu.jp



ウィズせつつ 検索

※男女共同参画センターの事業は、「第 3 期摂津市男女共同参画計画 ～ウィズプラン～」に基づいて開催します。

主催:摂津市

摂津市立男女共同参画センターウィズせつつ